

令和2年度出前講義一覧  
 県内中学・高等学校(実施件数 39件)

高等学校名	実施日		学部	学科	派遣講師名	テーマ	
都城商業高等学校	7月3日	金	地域資源創成学部	地域資源創成学科	近藤 友大	課題研究の進め方	
	8月28日	金			丹生 晃隆	地域の強み・弱みから今後の活性化策を考える	
宮崎北高等学校	9月12日	土	工学部	電気システム工学科	淡野 公一	集積回路およびナノミスト噴霧器に関する研究	
			農学部	森林緑地環境科学科	伊藤 哲	森林生態学の知識で身近な自然を守る —日本とカンボジアのSATOYAMA—	
日南高等学校	11月7日	土	教育学部	学校教育課程	中村 佳文	日本の恋歌—和歌短歌と歌謡曲—	
	9月16日	水	工学部	情報システム工学科	山森 一人	工学部改組と大学で「情報」を学ぶ意義	
			農学部	植物生産環境科学科	稲葉 丈人	植物が持つたくましい生命力—環境変化に適応する仕組み—	
	9月23日	水	医学部	看護学科	吉永 尚紀	看護学をあえて大学で学ぶ意義とは？	
宮崎西高等学校	9月25日	金	地域資源創成学部	地域資源創成学科	熊野 稔	地域再生、地域の宝をどう活用するべきかの視点の持ち方	
	10月14日	水	教育学部	学校教育課程	村端 五郎	これで英語を読む力が格段に上がる！ —英文読解に求められる2つの強力な戦略—	
宮崎西高等学校	9月25日	金	教育学部	学校教育課程	中村 佳文	日本の恋歌—和歌短歌と歌謡曲—	
			医学部	医学科	石田 康	意外と知らない医師の仕事～精神科医の立場から～	
				看護学科	山崎 圭子	「いのち」の誕生と看護	
			工学部	社会環境システム工学科	李 春鶴	インフラストラクチャーと我々の生活	
			工学部	情報システム工学科	伊達 章	脳研究と人工知能	
			農学部	獣医学科	園田 紘子 池田 正浩	動物の腎臓病(含 農学部紹介)	
都城西高等学校	9月26日	土	工学部	電子物理工学科	荒井 昌和	食品の可能性を探り、社会に貢献する ～文理融合の観点から～	
			地域資源創成学部	地域資源創成学科	丹生 晃隆	中学・高校の理科の知識で理解する半導体、通信、センシングの話	
	11月7日	土	教育学部	学校教育課程	戸ヶ崎 泰子	経営学はどのような学問か —地域との関わりのなかからマネジメントを考える—	
宮崎南高等学校	9月30日	水	工学部	情報システム工学科	油田 健太郎	インクルーシブ教育システムを考える	
				地域資源創成学部	地域資源創成学科	熊野 稔	サイバーセキュリティについて
			教育学部	学校教育課程	中村 佳文	まちづくりと都市計画について	
			工学部	環境応用化学科	大島 達也	日本の恋歌—和歌短歌と歌謡曲—	
				社会環境システム工学科	森田 千尋	廃棄スマホからオリンピックメダルをつくる: 都市鉱山リサイクルと溶媒抽出法	
				機械設計システム工学科	長瀬 慶紀	インフラ構造物(橋梁)の長寿命化について	
農学部	森林緑地環境科学科	篠原 慶規	機械工学における熱エネルギーの利用について				
地域資源創成学部	地域資源創成学科	山本 昭洋	みどりの恩恵を科学する				
日向高等学校	10月10日	金	教育学部	学校教育課程	中村 佳文	農学部で『生命・食料・環境』を科学する ～地球環境の変化と植物の適応能力～	
			農学部	応用生物科学科	平野 智也	食品の可能性を探り、社会に貢献する ～文理融合の観点から～	
都城泉ヶ丘高等学校	11月21日	土	地域資源創成学部	地域資源創成学科	尾野 薫	経営学はどのような学問か —地域との関わりのなかからマネジメントを考える—	
			教育学部	学校教育課程	中村 佳文	「新たな植物を創る技術」	
			工学部	環境応用化学科	酒井 剛	誰も見たことのない新たな植物を創るためにどのような取り組みが行われているのでしょうか。植物の品種改良について最新の知見を紹介し	
				環境ロボティクス学科	佐藤 治	未来につなぐ てづくりのまちづくり	
農学部	電子物理工学科	福山 敦彦	日本の恋歌—和歌短歌と歌謡曲—				
			海洋生物環境学科	宮西 弘	無機材料化学の世界 ～燃料電池と二次電池の開発を中心に～		
			畜産草地理学科	井口 純	数学を物理に活かす・計算機シミュレーション		
					超スマート社会における工学の役割と電子物理工学		
					魚の体のしくみを知り、私たちの暮らしに繋げる		
					安全な食品を生産・消費するための微生物学		

県外中学・高等学校(実施件数 0件)

高等学校名	実施日		学部	学科	派遣講師名	テーマ

◆出前講義実施件数(参加可のみ)

	令和2年度	令和元年度	平成30年度
県内	39	62	57
県外	0	28	32
計	39	90	89

◆県別申込高等学校等数(参加可のみ)

	令和2年度	令和元年度	平成30年度
宮崎県	8	16	24
鹿児島県	0	8	8
熊本県	0	8	6
大分県	0	1	3
福岡県	0	4	3
佐賀県	0	1	0
長崎県	0	2	2
計	8	40	46